

利用規約

当施設(Ebisu Tokyo cultural salon MA 間)をご利用頂くにあたり、下記の内容を理解・遵守し、承諾の上お申し込み及びご利用ください。

1. 利用目的

・当施設は、料理教室、映像撮影、スチール撮影、ワークショップ、会議・研修・打ち合わせ、その他、絵画や工芸品などの個展等の目的での利用を原則とします。

2. 利用時間(入室及び退室)について

- ・入退室は利用予定時間の範囲内で行ってください。
- ・利用時間の延長は、事前に当社の承諾を得た場合に限りです。(なお、原則として当日の延長はお断りしております)
- ・利用時間外の入退室はご遠慮ください。利用時間外の入退室が確認された場合には、追加の施設利用料をいただきます。

3. 利用の制限及び承認の取り消し

以下の事項に該当する場合は、貸出をお断りいたします。また、利用承認後、あるいは利用中であっても、以下の事項に該当することが明らかになった場合、利用承認の取り消し、利用の停止をさせていただきます。その結果、利用者にかんする損害が生じたとしても、当社は一切の責任を負いません。

- ・当社に提供された登録情報の全部又は一部につき虚偽、誤記があった場合。
- ・利用申込書記載の利用目的と異なることが判明した場合。
- ・利用者が、制限能力者(未成年者、成年被後見人、被保佐人又は被補助人)であることが判明した場合。
- ・公序良俗又は法令に反する利用、又はその恐れのある場合。
- ・他社のプライバシー、財産権、著作権、その他の権利を侵害する行為、又はその恐れがある場合。
- ・他社への誹謗中傷や不利益を与える行為、又はその恐れのある行為。
- ・後述する「禁止事項」に該当する利用、又はその恐れのある利用。
- ・施設の利用権の全部又は一部を第三者へ譲渡・転借した場合。

- ・当社からの電子メールを受信できない場合。
- ・施設利用料金の支払いが所定の期日までになされていない場合。
- ・その他、当社が、本規約に違反する恐れがある、又は当社の利用が適当でないと判断した場合。

4. 利用者の管理責任

- ・施設利用期間中(準備、撤去を含む)の管理責任は、関係業者、来場者の行為によるものであっても、すべて利用者が責任を負って頂きます。
- ・当社に届け出た施設利用責任者は、利用中、施設に常駐してください。
- ・利用者は、本規約及び関係法令を遵守し、常に善良な管理者の注意をもってご利用いただくとともに、安全管理の徹底をお願いいたします。
- ・施設、設備、備品等を毀損又は紛失した場合は、速やかに当社までお知らせください。
- ・施設、設備、備品等を毀損又は紛失した場合、その修理・賠償の費用は、利用者に負担していただきます。
- ・不測の災害や事故などに備え、施設の利用前に避難誘導方法を確認するとともに、来場者等に対して周知徹底してください。
- ・食中毒、新型コロナウイルスを含む疫病の発生、流行の防止策を各自で講じてください。
- ・ゴミは分別してゴミ箱へ入れてください。シンク内のゴミも片づけてください。やむを得ず、当施設において処理を行う場合は、別途処理費用を請求させていただきます。
- ・食器等を破損させた場合は、まとめてカウンターの上に置いておいてください。
- ・退室の際には、施設マニュアルに従って原状回復、消灯、施錠をお願いいたします。

5. 利用時の注意事項

- ・施設内での大声や、オーディオ・楽器類などの大音量でのご利用は、周りの皆様のご迷惑になりますのでご遠慮ください。
- ・当施設は禁煙です。
- ・無許可での、ご利用スペース以外の立入はご遠慮ください。
- ・当施設利用後は速やかに建物内から退去してください。

- ・当施設の機器、設備、備品は、取扱説明書に則ってご利用ください。
- ・当施設に食器、調理器具類の用意はありますが、汚れ等、衛生面に問題がある場合は、利用者において使用する食器、調理器具を洗浄してください。
- ・犯罪防止、施設利用状況の確認、施設管理の観点から、施設内に防犯カメラを設置しております。

6. 禁止事項

以下の項目は禁止事項です。禁止事項に該当する利用が確認できた場合、利用を停止させていただきます。

- ・キッチンスペース以外での調理。
- ・音・振動・臭気の発生により、周囲に迷惑を及ぼす、又はその恐れがある行為。
- ・発火又は引火性の品物、毒物などの危険物の持ち込み。
- ・施設および施設が入居する建物への生体の持ち込み(盲導犬、聴導犬又は介助犬は除く)。
- ・土足での入場(室内では備え付け、又は各自持参したスリッパを着用願います)。
- ・床・壁・天井・付属設備・備品等へ釘類、画鋲等の打ち付け、改築、改造、模様替え、粘着テープ類の貼り付け、鋲止め、その他現状を変更する行為。
- ・設備、備品、器具の本来の使用目的以外での利用、及び傷つけ、破壊、破損行為及び室外への持ち出し。
- ・施設の社会的価値や品位の低下など、各施設が不利益となる行為。
- ・その他当社が管理・運営上、不適切と認める行為。

7. 反社会的勢力の排除

利用者が、暴力団、暴力団員、暴力団でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋、社会運動等標ぼうゴロ又は特殊知能暴力団等、その他これらに準ずる者、又は次のいずれかに該当すると判明した場合、当社は、事前の通知をすることなく利用承認の取り消し、あるいは利用の停止をします。この場合、当社は当該措置を行った理由を開示する義務を負いません。

(1) 反社会的勢力に対して、資金等を提供し、又は便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること。

(2) その他反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有すること。

8・損害賠償及び免責事項

・利用中の人身事故および物品等の盗難・破損事故などに関しては、当社は一切の責任を負いません。

・食中毒、調理、飲食に起因する人的損害及び無線 Wi-Fi 利用によって生じる損害について、当社は一切の責任を負いません。

・本規約違反等の理由により、当社が損害を被った場合、その損害について賠償請求をします。

・施設内外の建造物・設備・備品、その他を毀損、汚損、紛失させた場合は、利用者の責任において損害の賠償をしていただきます。(なお、食器は一律千円とし、その他の備品設備等の賠償額は、当社が定める金額とします)

・当社の責に帰すべき事由により、利用者に損害が生じた場合、当社は受領した利用金額の限度において賠償します。

・以下の事由で利用者が被った損害について、当社は一切の責任を負いません。

(1) 地震、水害等の天変地異や火災、暴走族の不可抗力に起因する損害。

(2) 停電、盗難、インターネット接続設備などの IT インフラ通信設備機器やその他諸設備機器の不調、損壊または故障、偶発事故、その他当社の責めに帰すことのできない事由。

・利用者、関係業者、来場者などに新型コロナウイルスを含む疫病等の罹患者が発生し、当社において施設の清掃・消毒などを実施した場合、その費用は利用者が負担するものとします。

・本規約および当施設の利用に関する一切の紛争は、名古屋簡易裁判所または名古屋地方裁判所を第 1 審の専属的合意管轄裁判所とします。

9. 遺失物について

・食材以外の遺失物については、メールにてご連絡を差し上げますので、1 週間以内に引き取りをお願いいたします。

・食材などの生ものは即日処分いたします。その他、所有者不明あるいは引き取りの連絡がなく、保管期間(1 か月)を過ぎた場合は処分いたします。

10. その他の注意事項

・ご退室の際は、設備等の電源を落とし、消灯、ドアの施錠をお願いします。

・当社は、施設の維持・保安および管理のために、利用中に立ち入り、必要な措置を講じることがあります。

11. 規約の変更

・本規約は、2022年4月1日現在のもので、規約の内容は、今後、予告なく変更する場合があります。